

社会資本総合整備計画（市街地整備） 事後評価書

平成30年8月27日

計画の名称	整然とした市街地の形成、安心・快適なまちづくり		
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	奈良市
計画の目標			

本市においては、秩序ある市街地整備により、スプロール化を防ぎ、安全で良好な住宅地の形成を進めている。JR関西線により分断され、大部分が農地であったJR奈良駅南地区では、ミニ開発による宅地が混在するスプロール状態になりつつあり、連続立体事業とともに土地区画整理事業によって、公共施設の整備を行い良好な居住環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 道路・公園等の公共施設を整備し、良好な居住環境を創造することで宅地の利用増進を図り、居住人口を増加する。 良好な居住環境のため地区内の防犯安全度を向上する。 		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
① 地区内の居住人口を集計する。	380人	410人	500人	
② 防犯安全度＝照明施設の設置道路延長÷地区内の道路延長	38%	50%	51%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,525百万円	A 1,614百万円 B 911百万円 C 0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C) 0%

事後評価（中間評価）	
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期 平成30年8月
奈良市都市整備部 JR奈良駅周辺整備事務所で実施	公表の方法 奈良市ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1	都市再生	一般	奈良市	直接	奈良市	JR奈良駅南特定土地区画整理事業	都市再生区画整理 A=14.6ha	奈良市						1,614	
合計													1,614		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-B1	街路	一般	奈良市	直接	奈良市	JR奈良駅南地区（都）大森西町線	区画整理 A=14.6ha	奈良市						146	
1-B2	街路	一般	奈良市	直接	奈良市	JR奈良駅南地区（JR関西線・桜井線）	区画整理 A=14.6ha	奈良市						765	
合計													911		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B1	都市再生区画整理事業（1-A1）と一体となって道路整備を進めることで、調和のとれたまちづくりを行うことができる。	
1-B2	都市再生区画整理事業（1-A1）と一体となって道路整備を進めることで、調和のとれたまちづくりを行うことができる。	

市街地整備

事業名称	整然とした市街地の形成、安心・快適なまちづくり		
事業期間	平成22年度 ~ 平成26年度（5年間）	交付対象	奈良市

